

パルモ通信

豊橋市男女共同参画センター

No.34



令和5年版男女共同参画白書が公表されました

令和5年版男女共同参画白書が、6月16日に閣議決定・公表されました。この白書は、「男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）」に基づいて国会に毎年報告されるもので、法定白書としては通算で24回目となるということです。

白書は、男女共同参画センター「パルモ」で閲覧可能です。
どうぞご利用ください。

白書の構成

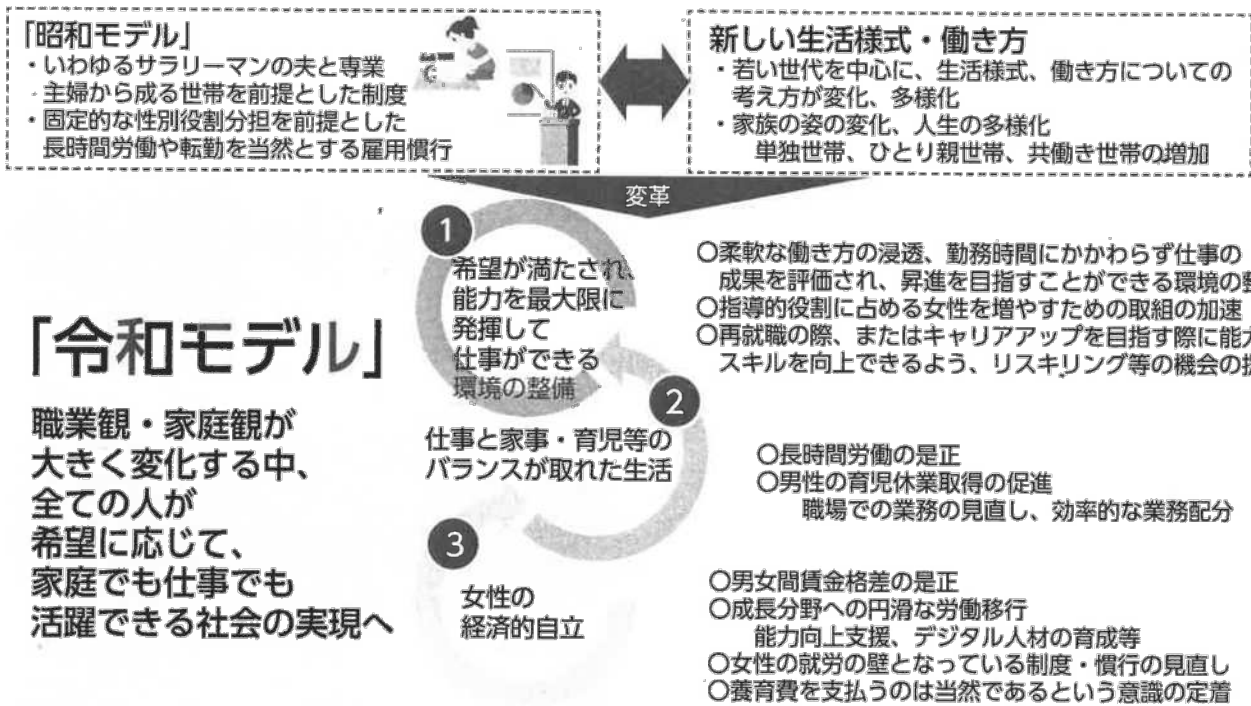
1 令和4年度男女共同参画社会の形成の状況

特集 新たな生活様式・働き方を全ての人の活躍につなげるために
～職業観・家庭観が大きく変化する中、「令和モデル」の実現に向けて～
各分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大 等

2 男女共同参画社会の形成の促進に関する施策

- 第1部 令和4年度に講じた男女共同参画社会の形成の促進に関する施策
- 第2部 令和5年度に講じようとする男女共同参画社会の形成の促進に関する施策

「令和モデル」の実現に向けて（白書より抜粋）



図書室のご案内

- 利用時間 午前9時～午後9時
- 貸出方法 利用者登録をしていただきます。身分の証明できるものを持参してください。
- 貸出期間等 一人3冊まで、2週間貸出します。返却は豊橋市役所1階の「じょうほうひろば」でもできます。



新着本

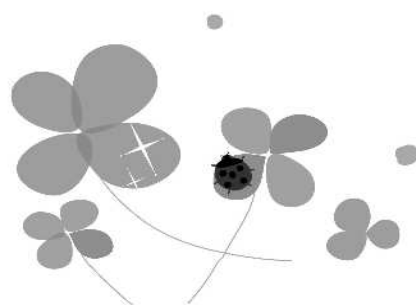
女性	『二重に差別される女たち』 ミッキー・ケンダル 主流の白人フェミニストが提唱する「シスターフッド」に対して、BLMの時代、「ブラック・フェミニズム」からの切なる訴えとは-?
	『人類進化の傷跡とジェンダーバイアス』 横田幸子 女性差別を克服できる道を拓いた画期的著作。
	『だから私はここにいる』 アンナ・ラッセル 性差だけでなく人種、民族、宗教、障害の壁も乗り越え、多様な分野で権利と尊厳のために声を上げてきた女性たち54人の力強い言葉を味わうアンソロジー。
	『おっさんの壁』 佐藤千矢子 フ日本一の「オッサン村」永田町の非常識、政治メディアの実態、全国紙初の女性政治部長が克明に記す「男社会」のリアル。
	『どうして男はそうなんだろうか会議』 澁谷知美、清田隆之 編 いろいろ語り合って見えてきた「これからの男」のこと。「そうだったのかー」の連続。
	『フェミニスト・シティ』 レスリー・カーン 男性基準で計画された都市で、女性たちはどう生き延びてきたか。これまでと違うやり方で「街を作り、街を生きる」ためのフェミニズムの建築的展開。
	『ジェンダーのとびらを開こう』 村田晶子 他 セクシュアリティ、家族、恋愛、ファッション、カルチャー、学校、キャリアetc. さまざまな視点からジェンダーを考える。
	『やわらかいフェミニズム』 河野貴代美 私たちはみな違っている。何が違っているか、表面的にわからなければ話し合ってみる。Yes or No ではなく、想像力を働かせ違いの中から支えあえる関係を築いていきたい。
	『女性兵士という難問—ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学』 佐藤文香 戦争や軍隊は、どのような男性や女性によって担われ、いかなる加害／被害関係を生起させているのか。既存のジェンダー秩序を自明のものとする事なく、批判的に検証する。
	『新しい労働世界とジェンダー平等』 浅倉むつ子 ポスト・コロナの労働世界で実現を。生活時間を取り戻す。同一「価値」労働に同一賃金を。エッセンシャル・ワーカーの人権保障。日本のジェンダー平等を国際基準に。
『風刺漫画で説く女を待つバリア』 西田淑子 「少年老い易く学成り難し」笑ってる場合じゃないよ、これは。	
『ホワイト・フェミニズムを解体する』 カイラ・シュラー 白人女性の利益のためにマイノリティを抑圧し、差別構造を利用してきたホワイト・フェミニズムと、そてに対抗し、黒人、先住民、クィア、トランスジェンダーなどのマイノリティ女性たちが実践してきたインターセクシュアル・フェミニズムの歴史を活写する。	
社会	『先生、どうか皆の前でほめないで下さい』 金間大介 いい子症候群の若者たち。令和日本、若者心理の驚くべき実像。
	『すき間子ども、すき間の支援』 村上靖彦 制度の狭間にある困難と支援のダイナミズムを個別の〈物語ストーリー〉から読み解く。
	『妻に言えない夫の本音 仕事と子育てをめぐる葛藤の正体』 朝日新聞「父親のモヤモヤ」取材班 男性の育児取得率は、いまだ7%。なぜか？父親たちが直面する困難を検証し、子育てがしやすい社会の理想像に迫る。
	『職場問題グレーゾーンのトリセツ』 村井真子 何はセーフ？何がアウト？今日も明日も明後日も、安心して働きたい。ちょっと聞きにくい75のモヤモヤ疑問をすっきり解決！
	『さらば、男性政治』 三浦まり ジェンダーギャップ指数116位（2022）、女性の衆議院議員9.7%（2021）、日本の政治をアップデートする。

社会	『選択的夫婦別姓は、なぜ実現しないのか？』 ジェンダー法政策研究所他 日々の生活から政治のことまで、「選択的夫婦別姓制度」を横断的に考える。研究者・経営者・アクティビストの各界からオピニオンリーダーが結集。
	『私たちが声を上げるとき—アメリカを変えた10の問い』 和泉真澄 他 軽んじられ、遮られ、虐げられた者たちが立ち上がったとき、社会の何が変わり、歴史はどう動いたのか。
	『孤独と居場所の社会学』 阿比留久美 能力主義と自己責任、家族の多様化、ジェンダー不平等、承認欲求とアイデンティティ……。現代の閉塞感に風穴をあけ「誰もが息のしやすい社会」を構想する希望の論考。
生活	『限りある時間の使い方』 オリバー・パークマン タイムパフォーマンスを優先する人だけでなく、あらゆる世代で話題沸騰！時間と戦っても勝ち目はない。
	『家事は大変って気づきましたか？』 阿古真理 家事のモヤモヤをときほぐす。ないことにされてきた家事の歴史に光を当て、共働き時代の新しいパートナーシップのかたちを考える。
	『Q&A離婚・再婚家族と子どもを知るための基礎知識』 村尾泰弘 離婚・再婚に直面した当事者は、経済的な問題から子どもとの関係まで検討すべき課題が多い。心理学・社会学・法学をベースに、子どもの福祉という立場から、その現状と課題を解説する。
	『怒らなくても「自分からやる子」が育つ 親の言動〇△×』 高嶋舞 子供が勝手に考えはじめる問いかけメソッド。親が悩む、怒る、面倒になる状況67パターン全収録！「こう言えば、よかったんだ！」
	『けなげな野菜図鑑』 稲垣栄洋 監修 涙なしでは読めない野菜たちの生きざま。野菜は楽しい！熱い！面白い！人類の歴史と共に歩んだ野菜たちの進化。
	『家族は他人、じゃあどうする？』 竹端寛 42歳で父になった福祉社会学者、ままならない育児にジタバタの日々。娘と妻との対話から「ケアとは何か」を考えるエッセイ。
	『育休夫婦の幸せシフト制育児』 芳田みかん パパ・ママはひとつのチーム！赤ちゃんのお世話は、24時間夫婦ローテーションで臨む！
	『ケアと家族愛を問う』 宮坂靖子 女性労働力率が高いという共通点をもつデンマーク・中国と日本とをインタビューやアンケートをもとに分析して比較する。
	『この一冊だけで英会話は必ずしゃべれるようになる！』 百瀬武夫 英会話で最も大事な「短いフレーズ」と「英語の語順のルール」の習得を中心にした、最速で学べる本格的な英会話教本。
	『13歳から考える住まいの権利』 葛西リサ 住む場所があればそれでいい？生活に欠かせない住居について、空き家活用、仮設住宅、グループホーム、住宅政策、団地再生、シェアハウス、居住支援などの視点で読み解く。
『46歳で父になった社会学者』 工藤保則 理想や正解にしばられない、育児のはなし。里帰り、病気…色々あっても自分たちなりの健やかさで歩んだ7年間。	
健康	『ほっこり 心身をすこやかに整える55の小さなレッスン』 伊藤裕 自分で自分を元気にする力は最高のスキル。「ほっ活」で体と心をマッサージ。
	『最高の老後「死ぬまで元気」を実現する5つのM』 山田悠史 「老年医学」世界最高峰の病院が掲げる絶対的指針。NY在住の専門医が、最新の科学的エビデンスに基づいて徹底解説。事実、高齢者の2割には病気がない！
	『鴻上尚史のなにがなんでもほがらか人生相談』 鴻上尚史 人間は変われます。買われると思った人だけ変われます。僕はずっとそう思ってます。
	『キリンのひづめ、ヒトの指』 郡司芽久 高血圧なキリンの心臓、物をつかみにくい猫の手。器官の比較で動物の“生きざま”が見える！生き物に「ざんねんな進化」はない！
	『こう見えて失語症です』 米谷瑞恵 オットは復職し、ツマは言語聴覚士になっちゃいました。失語症でもだいじょうぶ！失語症のオットとツマが笑って過ごした10年間。
文学	『コロナと潜水服』 奥田英朗 小さな救世主現るー。コロナ禍の世界に贈る愛と奇想の奥田マジック。
	『うえから京都』 篠友子 同盟か！決裂か！関西圏の地域性や、そこに住まう人々の独特な個性とともに、ブラックユーモアを交えながら展開される、全く新しいエンターテインメント小説の誕生！
	『オリーブの実るころ』 中島京子 結婚と家族と、真実の際をめぐる劇的で、ちょっぴり不思議な6つの果実。恋のライバルは、白鳥だった！？
	『思い出りバイバル』 彩坂美月 依頼人たちは、思い出と向き合うことで、新たな真実に直面する。今を大切にしたいと思える、切なさが胸を衝く感動のミステリー。

	<p>『すべてのことはメッセージ 小説ユーミン』 山内マリコ デビュー50周年を迎えた日本最大の女性ポップシンガー、ユーミンこと松任谷由美の少女時代を描き出す。</p>
	<p>『この世の喜びよ』 井戸川射子 第168回芥川賞受賞作。思い出すことは世界に出会い直すこと。静かな感動がこみあげる傑作！</p>
	<p>『荒地の家族』 佐藤厚志 第168回芥川賞受賞作。あの災厄から十年余り。男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が描く、止むことのない渇きと痛み。</p>
	<p>『地図と拳』 小川哲 第168回直木賞受賞作。日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、満州の名もない都市で繰り返される知略と殺戮。</p>
	<p>『しろがねの葉』 千早茜 第168回直木賞受賞作。繰り返し訪れる愛する者との別れ。それでも彼女は運命に抗う。</p>
	<p>『スマホになじんでおりません』 群ようこ あんなものは一生いらないうちでいた。切実に満ちながらも思わずクスッと笑ってしまう、共感満載の奮闘エッセイ。</p>
	<p>『介護ど真ん中！親のトリセツ』 カータン 親の介護って辛くて大変だよね。でも、愛おしい。そしていつか来る、その日のために。</p>
	<p>『老人ホテル』 原田ひ香 極貧人生から抜け出したい！節約、投資、女の誇り。老女が授けてくれたのは、独りでも生きていける希望。秘密を抱えた二人の「投資版マイフェアレディ」！</p>
	<p>『ここが終の住処かもね』 久田恵 70代のシングルマザー、都会から移住した「サ高住」で気ままに暮らしていたが…。面白くて、おかしくて、ちょっとぴりせつない物語。</p>
文学	<p>『さえざり図書館のワルツさん 1・2』 紅玉いづき 「本は死にません。だって、みんな、本を愛していらっしやるでしょう？」近未来の図書館を舞台に贈る、本と人の奇跡の物語。</p>
	<p>『たりる生活』 群ようこ いくら捨てても、どうして次から次へと物が出てくるのか。〈就活〉の第一歩、身軽な生活を手にするための引越エッセイ。</p>
	<p>『ポンコツ一家』 にしおかすみこ どんな状況だって、病気だって、「ポンコツ」な人はいない。でも、愛をもって私は家族を「ポンコツ」と呼ぶ。</p>
	<p>『裸で泳ぐ』 伊藤詩織 私は海にいるとき、自分がただの生物なのだと思う。被害者、ジャーナリスト、女、人間、どれも水の中では関係ないのだと。</p>
	<p>『失くした「言葉」を取り戻すため』 清水ちなみ テープに残されていた手術前後の家族との会話や、自ら取材した関係者の証言を織り込んで、一文字一文字綴った渾身のノンフィクション。</p>
	<p>『父ではありませんが』 武田砂鉄 子どものいないあなたにはわからないと言われるけれど、「ではない」立場から見えてきたこと。</p>
	<p>『ある行旅死亡人の物語』 武田惇志、伊藤亜衣 現金3400万円を残して孤独死した身元不明の女性、あなたは一体誰ですか？「行旅死亡人」が本当の名前と半生を取り戻すまでを描いたノンフィクション。</p>
	<p>『コロナと女性の貧困 2020-2022』 樋田敦子 新型コロナウイルスに翻弄される女性たち。現場を訪ね歩き、彼女たちの声を聞いた。不寛容な社会で、必死に生きる姿を感じとってもらいたい。</p>
	<p>『女の子がいる場所は』 やまじえびね サウジアラビア、モロッコ、インド、アフガニスタン、そして日本。国も宗教も文化も違う10歳の少女たちの物語。</p>
資料	<p>『野鳥と木の実ハンドブック増補改訂版』 叶内拓哉 木の実をヒントに鳥を楽しむ本。</p>



女性のための 相談のご案内



電話による相談

○女性のための悩みごと電話相談

ちょっとした不安や切実な悩みごとなど、お気軽にお電話ください。

- ・毎週月～木・土曜日 午前9時～午後3時、金曜日 午前9時～午後5時
- ・TEL (0532) 33-3098

※日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）は、お休みです。

面談による相談

○女性のための悩みごと面接相談（予約制）

時 間：午後1時30分・2時40分
（1人約60分）

相 談 日	予約受付開始日
9月 8日（金）	9月1日（金）
9月22日（金）	//
10月13日（金）	10月2日（月）
10月27日（金）	//
11月10日（金）	11月1日（水）
11月24日（金）	//
12月 8日（金）	12月1日（金）
12月22日（金）	//
1月12日（金）	1月4日（木）
1月26日（金）	//
2月 9日（金）	2月1日（木）
2月16日（金）	//
3月 8日（金）	3月1日（金）
3月22日（金）	//

○女性弁護士による法律相談（予約制）

時 間：午後1時30分～3時30分
（1人約30分）

相 談 日	予約受付開始日
9月15日（金）	9月1日（金）
11月17日（金）	11月1日（水）
1月19日（金）	1月4日（木）
3月15日（金）	3月1日（金）

■予約の受付・問合せ

「面接相談」は、予約受付開始日以降の毎日午前9時～午後3時の間に
☎33-3098 まで。

「法律相談」は、予約受付開始日以降の毎日午前9時～午後3時30分の間に
☎33-2822 まで。

ただし、日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）はお休みです。

※相談日程は、変更することがあります。

該当月の「広報とよはし」でご確認下さい。

パルモ通信 No.34
[発行] 男女共同参画センター「パルモ」
441-8075
豊橋市神野心頭町3-22
TEL (0532) 33-2822
[発行月] 2023年8月



施設利用料金

区分	午前	午後	夜間	全日
	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00	9:00~21:00
第1研修室	770円	1,010円	770円	2,550円
	1,540円	2,020円	1,540円	5,100円
第2研修室	770円	1,010円	770円	2,550円
	1,540円	2,020円	1,540円	5,100円
第3研修室	770円	1,010円	770円	2,550円
	1,540円	2,020円	1,540円	5,100円
会議室	700円	940円	700円	2,340円
	1,400円	1,880円	1,400円	4,680円
美術工芸室	1,190円	1,560円	1,190円	3,940円
	2,380円	3,120円	2,380円	7,880円
調理実習室	1,980円	2,620円	1,980円	6,580円
	3,960円	5,240円	3,960円	13,160円
和室1	550円	700円	550円	1,800円
	1,100円	1,400円	1,100円	3,600円
和室2	150円	220円	150円	520円
	300円	450円	300円	1,050円
フィットネスルーム	1,980円	2,620円	1,980円	6,580円
	3,960円	5,240円	3,960円	13,160円
	個人利用 (女性のみ)	普通利用券(1回)		100円
	回数利用券(11枚つづり)		1,000円	

収益を目的として入場料、会費の類を徴収する場合又は企業活動に利用する場合の利用料金は、利用料金(下段の額の)の3倍の額となります。

“パルモ”は男女共同参画推進のための拠点施設です。様々な学習や活動、交流、情報収集を支える施設として、皆様のご来館、ご利用をお待ちしています。

ロビー、図書室、ギャラリーで無料Wi-Fiがご利用いただけます。テレワーク、Web会議等にご活用ください。(ご利用の際は、事務室までどうぞ。)



利用できる方

- 男女共同参画に関する研修又は活動等を行う団体・グループ(料金表上段の額)
- 一般の方(料金表下段の額)

施設の概要

- 第1研修室・第2研修室・第3研修室(各定員30人、各室を仕切るパーティションを外せば定員100人)
- 会議室(定員25人) / 集会や研修の場として利用できます。
- 美術工芸室(定員40人) / イーゼル、大工道具等を備えています。
- 調理実習室(定員40人) / 調理設備のほか、実習後に落ち着いて会食ができる部屋を備えています。
- 和室(①30畳、②10畳) / 茶華道、着付け、舞踊などの練習に利用できます。
- フィットネスルーム(定員40人) / エアロビクス、ジャズダンスなどの軽運動に利用できます。個人利用(女性のみ)もできます。
- その他 / 団体連絡室(男女共同参画を推進する団体の交流・情報交換の場)、講師控室、託児室、図書室があります。

利用申請期間

- 男女共同参画に関する研修又は活動等を行う団体・グループ / 利用する日の属する月の2か月前～利用日5日前
- その他一般の方 / 利用する日の属する月の1か月前～利用日5日前
- 設備 / 液晶プロジェクター、オーバーヘッドプロジェクター等を備えています。(有料)

詳細はお問い合わせください。

- 開館時間 / 午前9時～午後9時
- 休館日 / 毎月第3月曜日(第3月曜日が国民の祝日に当たる時は、その翌日が休館日となります。)